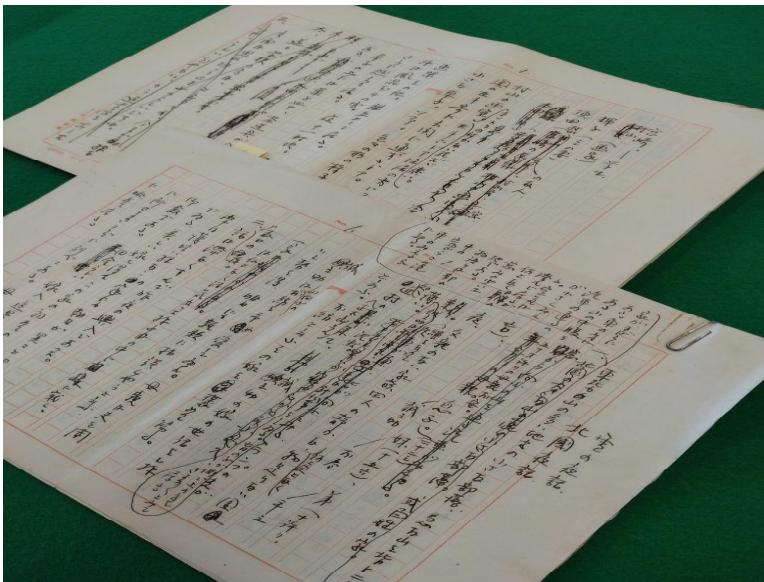


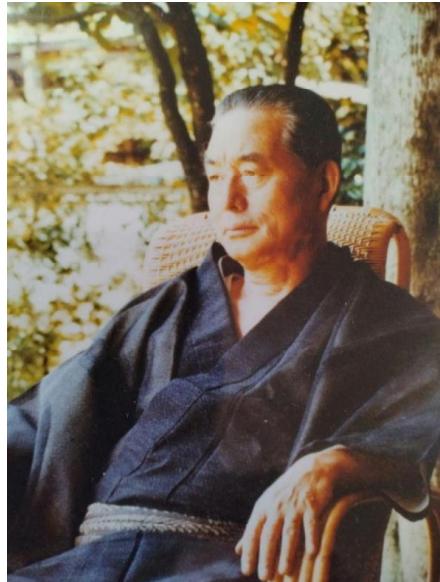
町制施行90周年記念・新春特別企画展

吉田富三 青春の記録

小説・脚本など直筆原稿35編を一挙公開！



富三が若き日に綴った原稿



吉田富三

世界的病理学者・吉田富三の創作活動を廻っては2023年、短編小説や脚本など16編が発見されましたが、新たに2025年12月、東京帝国大学医学部在学中の作品を中心に19編が見つかりました。

医学部に進んでからも、作家の夢を追っていた可能性を示す発見として注目されています。富三が残した原稿とは…、何が読み取れるのか…を探り、全35編を一挙公開します。

〈期間〉令和8年1月24日（土）～3月1日（日）
9:30～16:00（休館日 毎月曜、第2・4日曜）

〈場所〉吉田富三記念館
石川郡浅川町袖山字森下287 電話0247-36-4129

〈主催〉一般財団法人浅川町吉田富三顕彰会、吉田富三記念館
〈入館料〉大人400円、高校生250円、小中学生無料

記念館駐車場に七福神「寿老人」

吉田富三記念館駐車場に、浅川七福神巡り実行委員会により、チェーンソーで作った七福神「寿老人」の木像が設置されました。記念館建設の目的として皆さんの健康増進も掲げていますので、「寿老人」は長寿を授ける神として吉田博士にふさわしいものと言えます。こちらもぜひ、ご覧になってください。（実行委員会ではスタンプラリーも行っています）